



添付書類（11）

掛川電気工事共同組合

掛川引込工事センター 御中

中部電力パワーグリッド株式会社

掛川支社

### 電柱上の工事における安全作業のお願い

拝啓 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は弊社電気事業につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、2014年8月に、弊社電柱に共架している事業者様の作業の方が電柱上から墜落し、お亡くなりになるという災害が発生しました。

その後に弊社が調査した結果、作業を行っていた電柱においては、低圧線が正規と異なる状態で施設されていたこと、低圧線からの漏電により装柱金具と普通支線の一部に通電（100V程度）されていたことを確認いたしました。

この漏電事象を受け、当社は低圧架空電線を施設している電柱全数を調査し、施設不良箇所については、すみやかに改修を行い、再発防止策を徹底しております。

電柱上で作業いただいております事業者におかれましては、従業員の皆さまへ昇柱時における「保安帽、手袋、墜落制止用器具・ワークポジショニング用器具などの適切な使用」と「検電の確実な実施」を引き続き徹底くださいますよう、何卒よろしくお願いたします。

弊社は、毎年6月を「保安強調月間」と定め、電気に係る事故の防止を図るため、関係者の皆さまに広くPRをさせていただいており、その一環として、このような依頼をさせていただいております。

本件に関しまして、ご不明な点等ございましたら、弊社の配電担当部署までお問い合わせください。

敬 具

添付書類： 弊社電柱における共架工事中の作業者の死亡災害について

お問い合わせ先：掛川支社 配電建設G 担当 村松 弘士・平松 友昭

(0537) 23-9463

## 弊社電柱における共架工事中の作業者の死亡災害について

発 生 日 時	2014年8月8日 (金) 14時20分頃	天候 曇り
罹 災 者	49歳 男性	
災 害 の 状 況	○罹災者は、地上作業員1名とともに、ケーブルテレビの共架工事に着手した。 ○罹災者は、柱上作業のため、昇柱した。 ○地上作業員は、柱上で作業していた罹災者の叫び声を聞いた。 その直後、地上作業員は地上に墜落した罹災者を確認した。 ○罹災者は、地上作業員が手配した救急車で病院へ搬送された。 ○病院において、医師により死亡が確認された。	
弊社の調査結果 (下図参照)	●低圧線が正規と異なる状態で施設されていた。 ●低圧線からの漏電により装柱金具と普通支線の一部に通電(100V程度)されていた。	

【図：弊社の調査結果】

